

平成 30 年度 第 1 回理事会 議事録

- 1 日時 5 月 21 日(日) 13:00~1500
ホテルライフオート 4F アニマート I
- 2 出欠状況 出席 10 名:伊部会長、坂井副会長・事務総長、出口専務理事、滝澤理事、今井理事、山瀬理事、高尾理事、風間理事、山村理事・事務局長、岸本監事。欠席 3 名:関理事、久松理事、笠師理事。文書による議決権行使:関理事、笠師理事の 2 名:定款第 36 条の規定により、理事会は成立。
- 3 議長選出 定款第 35 条の規定により、伊部会長を議長に選出した。
- 4 書記の委嘱 山村理事・事務局長に委嘱した。
- 5 同席 松澤相談役、ウバルド強化委員長、石山競技運営委員長、川森発掘・育成委員長、米田顧問、その他の関係者 4 名。

理事会冒頭において、伊部会長から口頭で、午前中に合同委員会を開催し 2017/2018 シーズンの事業報告と専門委員会のあり方検討を行った旨の説明があった。また、昨年度は、今年 1 月の WC 6・海外強化合宿に松澤室長とともに現地視察を行い順調な仕上がりを肌で感じ、帰国後にヨーロッパ選手権でメダル獲得の連絡には大いに期待したが結果は残念な結果だったとの所見報告があった。

更に、既に 30・31 年度の連盟理事の選任を終え連盟組織である理事会三役・委員会メンバーを早めに決めたいとし、併せて平成 30 年度選手強化学業の検討・見直しとして、ウバルド強化委員長及び連盟強化副委員長と体育学校関係者との協議を開始しており、北京冬季オリンピックで成果を上げるべく、風通しの良い連盟にしたいと考えており、関係者の努力・協力を求めたい旨の報告があった。

また、出口専務理事から合同委員会でウバルド強化委員長からの報告のあった 2017/2018 シーズンの事業報告について重複を避けるため簡潔に説明して行うよう要望があり承認された。

<審議事項>

- 1 平成 29 年度 選手強化学業報告について
ウバルド強化委員長から平成 29 年度選手強化学業報告について簡潔に説明があった。
- 2 平成 30 年度強化指定基準・選手指定について
出口強化副委員長から、平成 30 年度強化指定基準・選手指定について説明があった。
強化指定基準について現在検討中との報告があり保留とし、次回理事会に諮るとした。また、選手指定について理事等から色々意見交換があった。特に川森委員長から平成 30 年度タレント発掘・競技者育成事業計画の説明がありユース・ジュニアについて意見交換が行われた。この際、必要な業務と手続きを進めるため、選手指定についてのみ承認された。また、メディア発表することとした。
- 3 平成 29 年度事業報告・収支決算書について
出口専務理事から、審議資料に基づき事業報告を、山村理事から審議資料・別冊に基づき収支決

算報告を、岸本監事から監査報告があり、議決・承認された。

4 副会長・専務理事の選任について

会長から、専務理事からの退任申出があったことを踏まえ新たな体制を検討・模索中である旨の説明があり、第2回理事会に諮ることとした。

5 専門委員会の委員推薦について

出口専務理事から審議資料に基づき報告があった。この際、午前中に強化、科学、情報戦略、指導者育成の委員会のあり方検討を目的に開催された合同委員会では意見のとりまとめが出来ず、これらの委員会については引き続き、専務理事に一任して意見交換及びとりまとめを行い、第2回理事会に諮ることとした。さらに、ワックス、スキー用具等のマテリアル委員会の設置を要望する意見があり、意見聴取と取りまとめを行った後、併せて第2回理事会に諮ることとした。

その他の委員会委員の就任については承認された。速やかに委員就任の委嘱を行うこととした。

6 その他

会長から、マーケティング・広報委員会については、マーケティング業務を業務委託先の(株)ADKに移管し委員会を解散したい旨の提議があった。この際、高尾委員長から3月に新たに委員長として選任されれば可なり出来れば平成30年度事業計画(案)を進めたい旨の説明と事業案の報告があり、第2回理事会に諮ることとした。

その他の議題は、第2回理事会に持ち越しし審議することとした。

<報告事項>

1 平成30年度タレント発掘・競技者育成事業計画と平成30年度マーケティング・広報委員会事業計画について

それぞれの委員長から報告が行われた。他の報告事項について、資料配付とし必要なものは第2回理事会に報告することとした。

2 業務予定

検討中の議題について、早期に理事会で審議が必要との認識で一致したことから、第2回理事会を6月23日(土)10時から開催することとした。